

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成29年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立あさひワークホーム	所管課	福祉保健部 障害福祉課
所在地	韮崎市旭町上條南割3294	設置年月日 (改築年月日等)	昭和58年5月1日
指定管理者	社会福祉法人山梨県障害者援護協会		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立障害者支援施設設置及び管理条例		
設置目的	身体障害者に必要な指導及び訓練を行い、自立した日常生活や社会参加を図るため。		
主な施設内容 (定員等)	<ul style="list-style-type: none"> ○敷地面積:17,240㎡ ○建築延面積:1,998.43㎡ ○建物の構造:鉄筋コンクリート造平屋建、鉄骨造平屋建ほか ○施設の内容 <ul style="list-style-type: none"> ・管理居住棟(鉄筋コンクリート造平屋建) 1,580.92㎡ ・渡り廊下(鉄骨造平屋建) 50.00㎡ ・作業棟(鉄骨造平屋建) 291.12㎡ ・プロパンボンベ置場(コンクリートブロック造平屋建) 6.10㎡ ・短期入所用居室(鉄骨造等) 70.29㎡ ○各障害福祉サービスの定員 <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護:38人 ・就労移行支援:8人 ・施設入所支援:40人 ・短期入所:5人 ・就労継続支援B型:34人 		
主な業務内容	<ul style="list-style-type: none"> (1)施設等の維持保全に関する業務 <ul style="list-style-type: none"> ・施設及び設備器具の維持保全に関する業務を行う。 (2)利用者に対する障害福祉サービス業務 <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護、短期入所、就労移行支援、就労継続支援B型及び施設入所支援に係る業務を行う。 		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	<ul style="list-style-type: none"> ・あゆみの家:自立訓練(通所 22人、夜間 20人)、短期入所(2人) ・梨の実寮:生活介護(52人)、就労移行支援(6人)、就労継続支援B型(12人)、施設入所支援(50人)、短期入所(6人) ・あけぼの医療福祉センター成人寮:生活介護(45人)、自立訓練(機能訓練)(15人)、施設入所支援(40人)、短期入所(15人) ・育精福祉センター成人寮:生活介護(105人)、短期入所(9人)、施設入所支援(90人)
------------------------------	--

3 利用状況

単位：人、%

		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (目標値)
利用者数	生活介護	36	36	38	
	短期入所	3	3	4	
	就労移行支援	9	6	4	
	就労継続支援B型	26	26	29	
	施設入所支援	35	35	34	
	利用者数合計	109	106	109	
	目標値	125	125	125	125
	目標値設定の考え方及びその理由	定員を目標値とする。			
対27年度比		97.2%	100.0%		
利用率	87.2%	84.8%	87.2%		

4 指定管理業務の収支状況

単位：円、%

		平成28年度	平成29年度 (計画値)	平成29年度 (実績値)	平成30年度 (計画値)
収入	施設利用料	192,380,813	193,520,000	198,632,053	193,680,000
	就労支援事業収入	13,773,715	0	13,125,078	0
	その他	2,541,735	17,890,000	4,133,440	12,600,000
	収入合計(A)	208,696,263	211,410,000	215,890,571	206,280,000
支出	人件費	114,994,822	127,730,000	123,516,737	129,100,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	72,198,564	83,680,000	86,480,280	77,180,000
	うち外部委託費(B)	1,533,249	1,900,000	1,971,182	1,780,000
支出合計(C)	187,193,386	211,410,000	209,997,017	206,280,000	
収支差額(A-C)	21,502,877	0	5,893,554	0	
外部委託比率(B÷C)	0.8%	0.9%	0.9%	0.9%	
利用者一人当たりの経費					

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成30年3月 実施方法:入所及び通所利用者へのアンケート 回答数:66人
-------	--

単位:%

調査項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満
施設設備	40.9%	39.4%	13.6%	6.1%
個別支援計画	42.4%	47.0%	10.6%	0.0%
日課・作業等	56.1%	34.8%	7.6%	1.5%
食事	42.6%	37.7%	14.8%	4.9%
入浴(着替え等)支援	52.7%	36.1%	5.6%	5.6%
健康管理	55.8%	34.4%	8.2%	1.6%
利用者への接し方	56.5%	35.5%	4.8%	3.2%
外泊対応	59.1%	22.7%	9.1%	9.1%
外出対応	50.0%	32.2%	10.7%	7.1%
施設全般の満足度	50.8%	42.6%	3.3%	3.3%

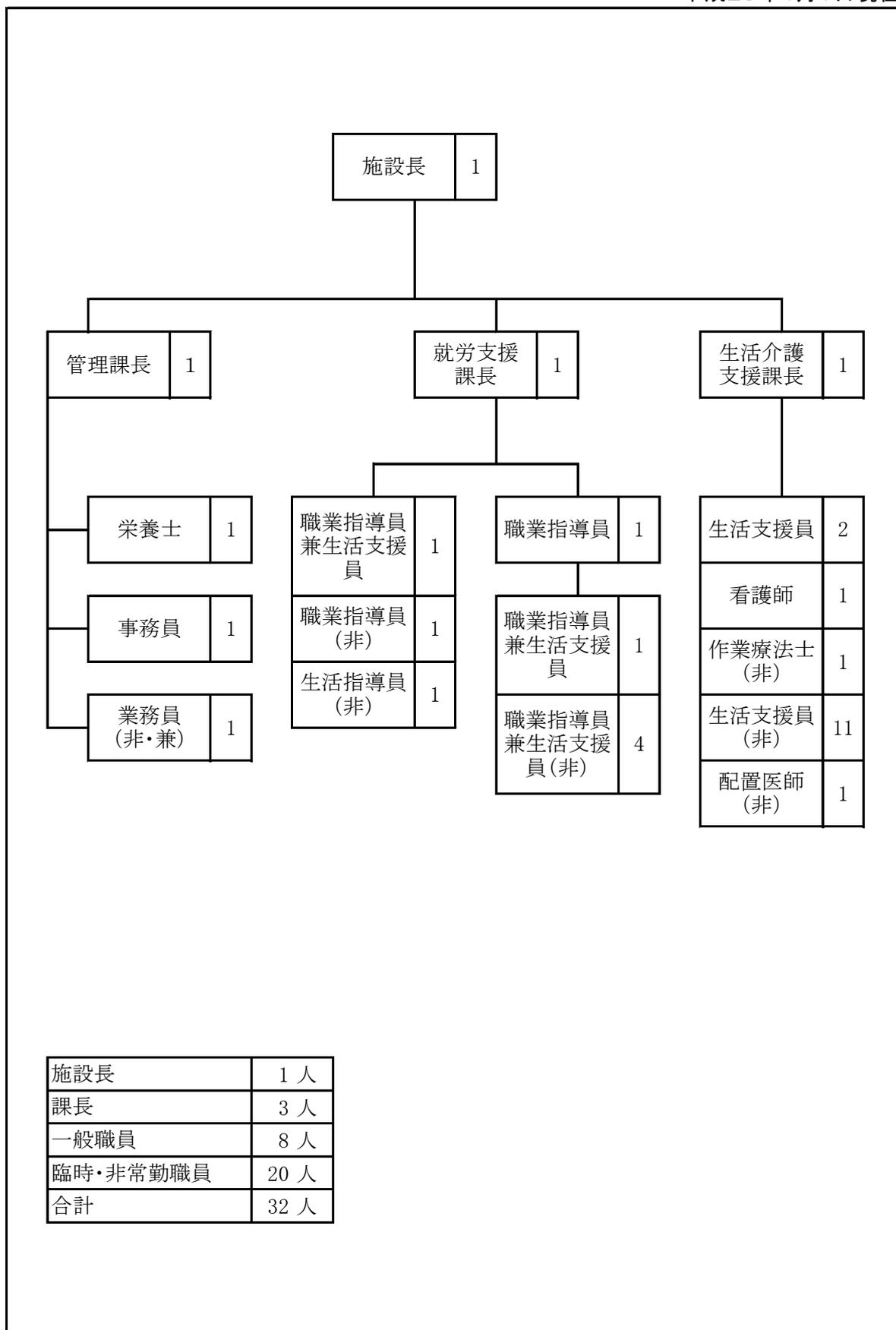
利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ①一人部屋にして欲しい(居室が狭い) ②トイレが使いづらい(洋式トイレが少ない) ③作業棟、食堂が狭い ④食事に関する意見(塩気が強い時がある等) ⑤言葉遣いをしっかりして欲しい ⑥もっと外出したい(ミニ外出を企画して欲しい)
利用者の意見への対応	<ul style="list-style-type: none"> ①～③施設については、構造やスペースの制約もあり、改善が困難なものもあるが、可能な限り利用者の意見を反映できるよう努めている。 ④毎日の食事について、栄養士が利用者から直接感想を聞き取るとともに、年4回行われる給食委員会で利用者代表からの意見を聴取し、献立や味付けに反映させている。 ⑤接遇向上委員会の活動や研修等を通じ、職員の利用者対応スキルの向上に努めている。 ⑥現在も利用者の要望に沿った外出支援を行っているが、更に個別または施設行事の中で外出の機会を増やすよう努めている。

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	<p>施設の保守管理について、快適な環境を維持し、利用者のサービスの向上を図った。</p> <p>また老朽化の著しい設備・備品等については、異常を確認したときは必要な措置を行った。</p>	<p>業務仕様書に基づき概ね適正に実施されている。</p> <p>施設・設備等の老朽化が目立つことから、利用者の安全や利便性に留意し、保守点検及び日常業務の中で異常が確認された場合は、早急に対応すること。</p>
運營業務	<p>利用計画の際に、利用者及び家族に対し当該事業の基本方針及び支援内容をわかりやすく説明するとともに、目標達成に向けた個別支援計画を作成し、支援を行った。</p> <p>施設事業の内容を、全体集会やオリエンテーション等で利用者へ説明を行い、利用者の意向を反映できるよう支援を行った。</p>	<p>事業報告書及び現地確認の結果、概ね適正に実施されている。引き続き利用者個々の特性に鑑みた個別支援計画を策定し、質の高いサービスの提供のために努力されたい。</p>
利用状況	<p>各サービス事業の年間利用実績から、就労移行支援以外のサービスは、概ね計画どおり執行ができた。</p> <p>就労移行支援について、引き続き関係機関との連携を図り利用者の増加を図っていく。</p>	<p>就労移行支援サービスについては、支援学校等へのPRを積極的に行うとともに、関係機関との連携を密に行い、施設利用の促進のために努力されたい。</p>
収支状況	<p>平成24年度から実施している生活介護及び短期入所が順調であり、施設利用料(自立支援給付費等)は、例年程度の収入を確保できた。</p>	<p>安定した施設経営がなされている。</p> <p>今後も、施設・設備の計画的な修繕及び経費の節減に努めるとともに利用料収入の確保に努力されたい。</p>
自主事業	<p>指定相談支援及び日中一時支援事業について、事業計画書に基づき適正に業務を執行した。</p> <p>指定相談支援事業では、96名の計画相談を担当し、平成26年の開所以来、順調に相談利用者数を増やしている。</p>	<p>自主事業申請(事業計画書)に基づき、適正に業務が執行されている。</p>
利用者満足度	<p>「満足」「どちらかと言えば満足」の回答が多く出ている。今後においても、利用者の視点に立ったサービスの提供に心がけていく。また、少数意見に対しても可能な限り対応するよう努めていく。</p>	<p>利用者の満足が図られており、概ね良好な結果であったが、接遇などの要望については速やかに対応するなどし、利用者の視点に立った運営に努めること。</p>
運営目標の達成状況	<p>実施する事業において、利用者・ご家族の意向に添った個別支援計画を作成し、それを基にサービスを提供するとともに、定期的な評価・アセスメントを実施することで、利用者のニーズに合った質の高いサービスを適時提供できた。</p> <p>個々の利用者の状況を把握し、必要に応じた支援を行うことにより、利用者の生活の質を向上させることができた。</p>	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	<p>施設の老朽化に伴う維持管理についてはその都度改善しており、施設管理・運營業務等について、条例、協定等に基づき適正に履行した。</p> <p>質の高いサービスを提供しつつ効率的に運営されている。</p> <p>利用者ニーズの把握に努め、利用者サービスの向上に努力した。</p>	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	<p>条例、協定等に基づき適正な執行を行い、施設・設備については利用者の安全や利便性に留意し、随時、修繕を行う。</p> <p>サービス向上に努めるとともに、効率的な施設経営を行い、安定した経営の継続を目指す。</p> <p>利用者満足度調査の結果を踏まえ、利用者個々のニーズに対応するよう努力する。</p>	

7 管理体制(組織図)

平成29年4月1日現在



施設長	1 人
課長	3 人
一般職員	8 人
臨時・非常勤職員	20 人
合計	32 人